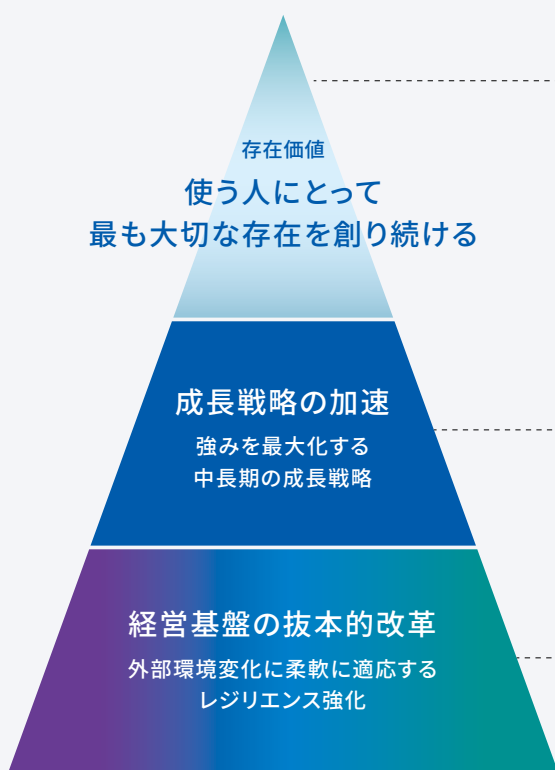


目次



カシオの 価値創造	4 価値創造の歩み 6 価値創造モデル 8 2021年度の事業とアウトプット
メッセージ	10 CEOメッセージ 16 CHROメッセージ 18 CFOメッセージ 20 財務・非財務ハイライト
2030年に向けた 経営の方向性	23 策定の背景 24 事業と経営の方向性 25 マテリアリティ
具体的な戦略	27 事業戦略 37 機能戦略 42 経営基盤戦略 46 ESGについての役員メッセージ
マネジメント セクション	48 コーポレート・ガバナンス 54 リスクマネジメント/ コンプライアンス 56 社外取締役メッセージ 58 取締役 60 執行役員
財務セクション	62 11年間の財務サマリー 64 財務レビュー 67 事業等のリスク 70 連結財務諸表 76 会社情報 77 株式情報

編集方針

カシオでは、自社と社会の持続的発展に向けた価値創造として、カシオの中長期戦略およびサステナビリティの取り組みを報告するとともに、今後の取り組みのレベルアップに向けてステークホルダーの皆様とのコミュニケーションを図ることを目的に、統合報告書を作成しています。編集においては、Value Reporting Foundation (VRF) の「統合思考原則」や「統合報告フレームワーク」、経済産業省「価値協創ガイダンス」などを参照しています。

2021年度より、従来「コンシューマ」に含まれていた「時計」について、コンシューマ事業における事業分野、収益構造を明確にするため、報告セグメントとして記載する方法に変更しています。

開示体系

● 統合報告書

社会とともに持続的に成長するカシオの価値創造をお伝えする報告書として2019年より発行しています。

● サステナビリティ Webサイト

カシオのサステナビリティの取り組みを網羅的に報告し、検索性に優れたWebサイトを目指し情報開示しています。

 <https://www.casio.co.jp/csr/>

● サステナビリティレポート2022 (2022年10月発行予定)

「サステナビリティ Webサイト」の情報をダウンロードできるPDFファイルを用意しています。

すべての情報の一括印刷や、必要なパートのみの分割印刷が可能です。

制作体制

常務執行役員CFOの高野を編集責任者、環境戦略・次世代環境構築担当の篠田、広報・IR担当の田村の両執行役員を事務局長、IR室およびサステナビリティ推進室を事務局とした制作体制にて作成しました。制作事務局を中心に、各部署・責任者へのヒアリングと連携を行うとともに、企画・編集会議においては、CEO参加のもと、企画構成などの議論・設計を行いました。



取締役
常務執行役員CFO
高野 晋

カシオの価値創造の姿を見える化するべく、カシオの存在価値、ビジョンを社内外に共有するとともに、従業員への理解促進、定着にもつなげていきます。



執行役員
環境戦略・
次世代環境構築担当
篠田 豊可

長期的かつサステナビリティ視点の事業運営を強化していくため、社内外の議論を通じた統合報告書の制作プロセスを重視しています。



執行役員
広報・IR担当
田村 誠治

統合報告書の継続的な進化を通じ、ステークホルダーとの対話の一助となる統合報告書を目指していきます。

見直しに関する注意事項

本統合報告書の業績予想に関する記述および客観的事実以外の記述に関しては、当社が本統合報告書発行時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいていますが、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、当社の事業を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートなどに関わるさまざまな要因により、記述されている業績予想とは異なる可能性があることをご承知おきください。